水道施設の耐震化で減災対策を

川口市が平成29年度に実施した市民意識調査では「災害時・非常時の対策として水道局に望むこと」として「水道管の迅速な復旧」「水道管の耐震化」「応急給水体制の強化」などに多くの要望が寄せられました。現在、川口市水道事業計画に基づき事業が実施されています。

事業の実施は、医療機関など救命活動にかかわる重要施設への配水ルートについては優先的に耐震化を図っています。管路全体の耐震化や浄配水場施設の耐震補強なども実施しています。 令和２年度決算では、 管路全体の耐震管率は23.91％、基幹管路の耐震管率は82.74％となりました。

大規模災害に備えた耐震化の推進は急務となっています。水道施設の更新及び耐震化にかかる事業費は莫大なものであり、国からの財政支援が必要です。 しかし、国が示す交付金の交付基準として本市の水道料金では採択基準になりません。水道施設の更新や耐震化に対し、国がきちんと財政支援を行うことが必要です。

管路全体の耐震管率　　単位：m

	元年度末	２年度末	比較増減
管路延長	1,468,831	1,473,655	4,824
耐震管延長	333,715	＊352,334	18,619
耐震管率	22.72%	23.91%	

＊前年度実績＋本年度新設延長－本年度耐震管撤去延長（182m）

基幹管路の耐震管率　　単位：m

	元年度末	2年度末	比較増減
基幹管路延長	135,005	135,750	745
基幹管路耐震管延長	109,811	＊112,314	2,503
耐震管率	81.34%	82.74%	

＊前年度実績＋本年度新設延長－本年度耐震管撤去延長（６m）

新川口

2021年10月24日　No.1629

日本共産党川口市議会議員団
川口市前川2-28-10
TEL.267-8411　FAX.261-3528
https://www.kawaguchi-jcp.jp/

総選挙は
国民のいのちとくらしを守るための政治を求めて投票しましょう。

10月14日（木）午後、衆議院が解散となり19日（火）公示、31日（日）投開票の衆議院総選挙が行われています。総選挙は各政党の政策によって「政治が私たちの生活にどのような影響を与えるか?」をしっかり見極め、投票を行う大事な選挙となります。

また、最高裁判所裁判官国民審査も同時に行われます。既に期日前投票が20日（水）から行われています。（下表を参照下さい。）

場　所	期　間	時　間
市役所第１本庁舎	10月20日（水）～30日（土）	午前８時30分～午後８時
川口駅前行政センター		午前10時～午後８時
鳩ケ谷庁舎	10月24日（日）～30日（土）	
支所（芝・新郷・神根）		午前10時～午後５時
公民館（安行・戸塚）		

埼玉15区の地域（下表を参照下さい。）の期日前投票所は川口市役所第１本庁舎、川口駅前行政センター、芝支所（期間・時間は上表の通り）となります。

埼玉県第15区該当投票区

住　所	投票区	投票所
芝新町・芝５丁目	第50投票区	中田町会会館
芝樋ノ爪１丁目及び２丁目 大字芝3102～3198 芝西１丁目１～11番地 芝塚原１丁目１～４番地	第54投票区	芝保育所
芝園町	第55投票区	芝園公民館
芝富士１丁目及び２丁目	第56投票区	芝富士公民館

※投票所入場整理券を紛失したり、所持を忘れた場合でも、本人確認（選挙人名簿の確認）のうえ投票を行うこともできます。

老若男女問わず、生活に直結した大事な選挙となります。選択肢はいろいろですが、投票所に行きましょう。

「戦争が二度と繰り返されてはならない」との決意

毎年10月に川口市戦没者追悼式

毎年10月に川口市戦没者追悼式が開催され、戦争を再び繰り返さないよう恒久平和を祈念する機会となっています。市内の青木町平和公園には植樹された被爆２世の平和の樹「アオギリ」があり、川口市平和都市宣言が掲げられています。

９日の式での川口市遺族会からのあいさつでは「戦争が二度と繰り返されてはならない」との決意が込められていました。

川口市平和都市宣言
（昭和60年12月21日宣言）

我が国は、世界唯一の被爆国として、恒久の平和を念願する崇高な理念に基づき 、戦後40年、平和の維持と繁栄に努力してきた。

我々は、現在の平和と繁栄のなかで、改めてこの尊さをかみしめ、今なお、世界の一部で繰り返されている悲惨な争いがなくなり、人類共通の願望である核兵器廃絶が成り、文字どおり、世界の恒久平和が確立されることを強く願うものである。そして、今こそ、これを全世界に訴えていきたいと思う。

川口市民は、未来に向かい、平和で豊かな社会を築き、次代に引き継ぐため、平和への願いを結集し、市民一人ひとりが努力することを誓い、ここに平和都市を宣言する。

知っ得情報　特定健康診査・人間ドックを年1回は受けましょう

国保の特定健診が今年度から無料になりました

今年の５月に、市役所からオレンジ色の受診券が届きましたか？

40～74歳まで国保加入されている方に毎年送られている、国保課からの「特定健康診査・人間ドック検診」受診券です。

Q **いつまでに、受診すればいいのですか？**

A 特定健康診査は６月１日から令和４年２月28日までに、受診してください。人間ドックは４月から始まりましたが、同じく２月28日までです。

Q **これまで特定検診は自己負担500円で有料でしたよね？**

A はい、そうです。令和２年度は500円でした。後期高齢者医療制度は昨年度から無料でしたが、国民健康保険は今年度から無料となりました。

Q **人間ドックは？いくらかかりますか？**

A 30歳から64歳までは9,900円、65歳から74歳までは6,600円で受けることが出来ます。

Q **両方受けられますか？**

A どちらか一方だけです。

受診の際は医療機関と内容を確認の上、お申し込みください。

お問合わせは　国民健康保険課保健係 **048-259-7916**
または市議団まで。